

やんちき通信

237号

2月20日現在
子ども会員 : 134人
正会員 : 37人
賛助会員 : 234人
31団体

西川きよしの

コツコツ全国ツアー

満
願
御
礼

知りたがり
おとな塾

特集—西川きよしのコツコツ全国ツアー—

おめでとう20周年

雪あそび

ゆまもと かずこの

知りたがりやトーク

梅の便りも届き始め、日に日に春めいてきた今日この頃、みなさんいかがお過ごしですか？季節の変わり目です。体調には気をつけましょうね。YYYでは、西川きよしコツコツ全国ツアー、雪あそび…と2022年度の大きな事業が無事に終了。振り返りしながら、2023年度の企画を考えているところです。

そんな中、特殊詐欺、連続強盗事件、飲食店での迷惑行為動画の SNS 拡散…となんだか物騒なニュースばかりが報道されています。漠然とした不安が押し寄せて、なんだか落ち着きません。特に、飲食店での迷惑行為動画の SNS 拡散については、ユーザーが子どものなりたいものランキングに入っている昨今、身近な問題のように思います。

そもそもルール違反や迷惑行為って、今に始まったことじゃないですよ。昔からクラスに一人や二人くらいは周囲の気を引くために、悪ふざけをするお調子者がいたように思います。仲間内では人気者、何をやっても周りが許してくれる…みたいな。今回の騒動は、その延長線上で、別に店を潰してやろうといった企みがあったわけじゃなく、ちょっとした悪ふざけのつもりだったのに、スマホで撮った動画を考えなしの友だちがツイッターにあげちゃった、あ～あ！というのがいきさつである、といろんな社会学者が解説しています。恐るべしツイッターの威力！

ちなみに、悪戯・非行・犯罪・反社会的行為といった非難の対象となるような動画や写真を Twitter に投稿して自分の墓穴を掘る馬鹿者のことを「バカッター」、Instagram の場合だと「バカスタグラマー」と言うらしい。(笑)



その「バカッター」問題は、さらなる問題をひき起こすことに。確かに彼らの行為は悪ふざけの域を越えているように思います。ですが、彼らの実名や写真、学校名までを公表、家族のプライバシーさえもネットでさらし、寄つてたかつて批判する、っていうのはやり過ぎ、ある意味いじめじゃないかとさえ思えるくらいです。あるジャーナリストは、少年の通っている高校に誹謗中傷の電話が殺到、YouTuber も押しかけている現状を、「少年の迷惑を非難しつつ、自分たちが迷惑を発生させている人たち」とツイートしていました。本当に、その通り！

今回の問題を受け、私たち大人は、早急に子どもたちと一緒に SNS の使い方を検証する機会を持たなければならないと考えます。上手に使える便利なツール、嬉しいことや楽しいこと、見た人が温かい気持ちになれるような情報を拡散してもらいたいものです。



Nextおとな塾

季節の変わり目、体調に気をつけよう！

～自分でできるセルフケア～

講師：久保田 悠
(悠心堂院長・鍼灸師)

【日時】3月15日(水)19:30～
【場所】生涯学習センター508
【参加費】1200円
※事前にお申込みください。



呉市のおさいふ



今年の呉市の予算編成方針は「未来の呉市」を見据えた施策を引き続き積極的に実施とのこと。今年是一体どんな取り組みが始まるのだろうとワクワクしながら矢藤さんのお話を伺いました。

呉市喫緊の課題は何と言っても少子高齢化。これに対しては、手厚い子育て支援を実施して子育て世帯に「選んでもらえる町」を目指していくそうです。医療費の補助期間の延長や対象者の所得制限撤廃、保育士の待遇改善まで多岐に渡っていました。これらが実施されれば、呉市は県内トップレベルの子育て支援市になるそうです！とは言え、学費も子育て



講師：矢藤誠司さん

(呉市財政部財政課長)

で多額のお金を要するところ。家の経済力で学力が左右されるという研究まであるので、ぜひ今後も支援を上げてほしいなと思いました。

そごう跡地開発もついに動き始めます！開発に着手する事業者が候補が挙がっているようで、3月の議会で承認されれば今年中にも建物の解体が始まる見込みが立てられるそう。あの構想図のような、新しい呉駅周辺の光景を実際に見ることができるとは近いかもかもしれません。

本当にいろいろな観点で呉市の課題を解決しようと懸命に予算計画は立てられているのだなと思いました。ただ、男女共同参画や多文化共生などはソフト面での啓発に留まっている印象があり、もう少し積極的な施策があってもいいのかな…と。外国人労働者の方を見かける頻度も確実に高くなっています。たくさんの人を呼び込むなら、移住後もみんなが楽しく、幸せに暮らせる町に成長していったほしいです。

(芥川愛花里)

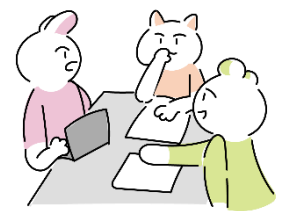
後日、「呉市のおさいふ勉強会」を開催。子育て支援、教育、社会福祉…参加者で疑問を話しました。来年度の出前トークに活かす予定です！

「未来の呉市を見据えた投資」が目玉なので、保育・教育の施策がいくつも策定されています。しかし「学校教育の充実」の予算は、校舎の長寿命化・トイレ洋式化・中学校給食拡大など、ほとんどが設備投資。わが家にも登校しぶりの子がいますが、不登校、いじめ、ICT教育の学校格差、職員の長時間労働など学校には課題が山積み。どうやってこの予算で取り組んでいくのか、疑問に思います。

また、呉市は2003年に「男女共同参画都市宣言」を行い「くれ男女共同参画基本計画」を策定しました。今年に記念すべき20周年のはず！にも関わらず、セミナーや講演会の開催など、継続事業が挙げられているのみでした。ん～残念！第3次基本計画が

今年度末で終了し、4月からは第4次基本計画にのっとり呉市の男女共同参画が進められていくそうです(内容はネットで見られるのでぜひ！)。チラ見したところ、保育所整備とかイクボスと

か性別役割意識の改善とかの施策があるようです。ぶっちゃけ、女性の給与どーんと上げたら大体解決するのにな！と思いますが、該当と思われる「雇用の分野における男女の均等な機会と待遇の確保」における内容は「ポジティブ・アクションの取組を促進するため、国・県等関係機関と連携して啓発を行います。」だそうで、つまり具体的なことは決まっていってこと！？そこんところも、磯田ファンとしては詳しく聞く機会を作りたいですね！(まゆまゆ)



西川きよしの

コツコツ全国ツアー

結員御礼

吉本興業 110 周年感謝祭

西川きよし

祝 きよし師匠 60 周年

コツコツ全国ツアー

ありがとう YYY 20 周年

YYY20 周年記念の大イベント「西川きよしのコツコツ全国ツアー」。「師匠もコツコツじゃけど、うちらも NPO になってコツコツ取り組んできたよね」というわけで 15 周年に続き、今回も RCC との共催で子どもたちに本物のエンターテイメントを届けることができた。

チケットを出し始めるとすぐに「呉にこんなメンバーが来るなんてすごい！」という声があちこちから聞こえてきた。嬉しいことに、10 月中には完売！さすが「よしもと！！」

ところがその頃、飛び込んできたのが 156 人の若者が犠牲となった韓国でのハロウィン転倒事故のニュース。1500 人もの入退場をトラブルなくすすめるためにどうしたらいいかとても心



配になった。ホールに相談に行き、開場前の並び方、検温、規制退場のアドバイスももらった。

これまで YYY がこだわってきた、会場づくりは人の流れを止めてしまうのでやめることにした。とはいえホワイエに入った瞬間その舞台の雰囲気を感じてもらいたい、ムードを盛り上げるためにはどうする？と考え、通路側にポスターをフラッグのように並べることにした。

そして迎えた当日。ドキドキしながら直前まで打ち合わせをした。心配した客入れも、若手スタッフのわかりやすい誘導でスムーズに！定刻通り、開演。

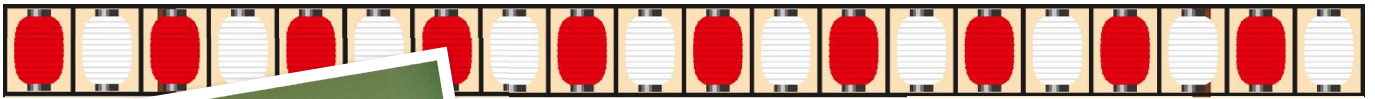


♪ズン～ズンズンズンドコ～きよし！♪(氷川きよしのズンドコ節)の曲に乗って、きよし師匠が登場。「大阪の人はおもしろい」の話から会場内に小さい子どもを見つけると、すかさず「アンパンマン」の話へ。心配りが嬉しい。「しょくばんまんは、何枚切りだと思います？」「一枚切り」との答えに「それは、一斤やろ！」と突っ込みを入れたという話。実はジミー大西さんとの会話だったと聞いて、会場は大爆笑。さすが芸歴 60 年の師匠、あっという間にみんなの心をわしづかみ。

続いて「アインシュタイン」。お馴染みひな壇団レギュラーの登場に、歓声上がる。発熱で来られなくなった「シソンヌ」の代わりに、「フルーツポンチ」と「メンバー」が登場。アンケートに、「シソンヌが観れなくて残念だったけどフルポン観れてよかった。メンバー面白かった。」という声も。

集まれ！街の人気者！コーナーは、大平サブローさんときよし師匠の MC に「藩飛礼」の二人が加わり、盛り上げる。ペアーレ呉のダンス教室に通う子どもたちのキレッキレのダンスと、大竹から来たご夫婦の素敵な歌が披露された。





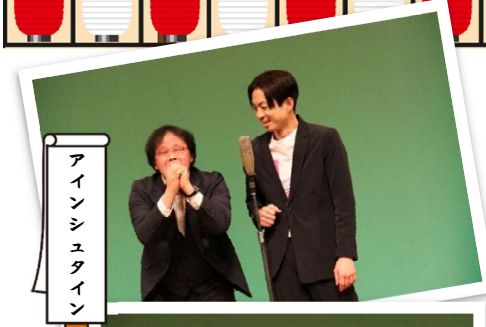
会場の声

待ちに待った本公演、ナマで観れて楽しかったです。久しぶりに腹から笑いました。また明日から仕事がんばれます。

(おとな)

生でしている芸人さんが観れてうれしかったです。一番おもしろいというか今回出てくれた全部の芸人さんが僕の中で一番でした。

(小学生)



20周年を記念して、おとな塾でもお馴染み、呉の酒蔵、水龍さんで記念ボトルを企画、販売していただいています！ぜひ！



後日、師匠から直接 RCC へお電話があったそうです。「子どもから大人まで参加して頂き、とても温かい雰囲気の間で会場でした。またこちらの会場でやりたいですね。」とのこと。きよし師匠、ご来場いただいた皆様、ありがとうございました！



コロナによる人数制限もない公演を満席で迎えることができ感無量！20年目にして初！これまでにない拍手の大きさと笑い声。会場内がどっと沸くというのは、こういう事なんだと実感した。

公演終了後の規制退場も無事終え「YYY20周年おめでとう！涙出るほど笑って、楽しかったあ。」「こんなに笑ったの久しぶり！元気をもらったわ。」などの声を頂き、とっても嬉しかった。思うようにならないこともあるけれど、やっぱり鑑賞事業はやめられない！また頑張ろう！（鑑賞部）

おめでとう!20周年!

是貞さんよりお祝いメッセージ

設立 20 周年おめでとうございます。

YYY との最初の出会いは、私がまだ 30 そこそこ、児童福祉課に異動して間もない頃で、のちに、呉市すこやか子育て協会が引き継ぐこととなる「チャイルドフェスタ in くれ」のイベント会場だったと思います。

その時の山本代表理事の本論からズバツと切り込んでくる話に、一つの信念を持ってミッションに当たっている人たちって、こういう雰囲気なのか…と圧倒されたことを思い出します。(最近、さほどドキドキしなくなりました)

あれから二十数年。子育て担当部長となった私にとって、今、最も大きな関心事は、子どもたちが過ごす「時間」です。

これを読んでいる皆さんは、自分の子や周りの子どもたちに、「大人になることは楽しいぞ」「子どものうちは何回失敗してもいいよ」「子どものうちは怖がらずに何でも試してみよう」そんな気持ちで接していますか？

多くの家庭が共働きで、核家族が当たり前な現在、大人たちが子どもにかけられる時間は、私たち

のこども時代よりはるかに、また急激に少なくなってきているのです。そこでこの春から、呉市が取り組もうとしているのが、放課後児童会と放課後子供教室の一体型にしたモデル事業です。

そこでは、様々なプログラムを用意して、こどもが自分で選べる選択肢のある自由な時間を、大人たちが提供する活動を展開して行きます。

人間のこどもにだけある、十数年間という長いモラトリアムな時期に、社会規範や文化・慣習を身につけて一人前の大人になるためには、選択肢のある自由な時間を大人とこどもが一緒になって作って行くことが大切だと考えています。

それは、YYY の活動理念ととても重なるところではないでしょうか。

どうか、これからも変わらず、呉の子どもたちを支え、見守って行ってください。

ますますのご活躍をお祈りしています。

(呉市福祉保健部子育て担当部長 是貞 聡志)



おめでとう!20周年!

ともこよりお祝いメッセージ

YYY20 周年おめでとうございます!

ついこの間つばき会館で『YYY』がスタートした記憶があるのに、あれから 20 年経ったなんて、驚く程のスピードでびっくりしています…。

幼い頃から母について行き、人形劇の鑑賞、こども市でのお仕事体験、ダンボールで遊んだり、キャンプに行ったり…もはや何個参加したか分からないぐらい沢山のイベントに参加させてもらい、よく遊んでいた場所で本当にお世話になったな～と感じます!

中学生の頃、初めて高学年キャンプの実行委員デビューをして、大きいトランプで遊びたい!の一言から、大人の背丈ほどあるジャンボトランプを作った事を今でもよく覚えています。真夏の屋上での作業は暑すぎて、よくアイスを食べてサボったり、シンプルに 54 枚ものトランプ柄を描くのが大変だ



ったり…でも何故かみんなと作りあげていく事の方が面白くて、なんか楽しくて、だから大変だった実長までできたのかな～と懐かしく思います。毎月開催していた『YUNTAKU』でも、色んな学校から集まるメンバーとの情報交換で盛り上がり、学校とはまた違った雰囲気があったり、幅広い年齢層でここでしか出会えない人達と仲良くなれたり…貴重な経験ばかりです。

これからも楽しい企画をお願いします😊

(ともこ)

雪あそび



やわたハイランド191リゾート
5年ぶり!

子どもたちの歓声がスキー場に響く！3年ぶりの雪あそび。開催できて良かった～。暑くて、手袋をはずしたり、中には半袖になる子も。雪質がジャリジャリで、雪だるまやかまくらは作りにくかったのに、負けずに作った力作ズラリ。ソリは安定のおもしろさ！今回はスキーにチャレンジする子が多く、滑れるようになった！という喜びの報告も続々。思いっきり雪を楽しみました～！！



今回、雪あそびに参加して、様々な事を体験し学ぶことができました。

まず全体レクの企画をする際、みんなでアイデアを出し合い考えました。YYYのスタッフから色々な提案や改善点を頂き、その中には自分とは違うアイデアや思い付かなかった企画が沢山あり、発想豊かで凄いなと思いました。後日そこから何個かに絞り、最終的にルールなどを決め「大丈夫、本番上手いく」と思っていました。でも、当日いざ進行をしてみると、全く思うようにはいかず、ゲーム構成の考えが甘かった、もう少し色々な事を想定し対策を立てていればもっといい結果が残せたのに、

と悔しい思いをしました。しかし、ゲーム中に子どもたちが楽しんでいる姿や一生懸命な顔を見て、とても嬉しい気持ちになりました。終了後にバスの中で取ったアンケートをすぐに読ませてもらいました。「雪合戦楽しかった」や「動物作りが楽しかった」という感想を見つけ、やって良かったと思いました。



(大学1年 新見翔太)



こども VS おとな



ぜんたいあそび



午後からは大学生が企画した全体遊び！グループごとに出されたお題の動物を作って、みんなでゼリーとドーナツで投票。さらに子ども対大人の雪玉まとあて合戦は大盛り上がり。的の悪者を倒すとポイントゲット～。大人が勝った時、「おとなげない！」と口を揃える子どもたち。大声をあげるってスカッとするね。子どもたちの総合勝利にバンザイと大はしゃぎ。めっちゃ楽しそうで見ているこっちまで嬉しい。マジで良かった。(くぼ)



お題の動物 できるかな？



雪あそび	わたしは、今日「Y Y Y」で雪あそび
今日はいろんなかつどうをしている「Y Y Y」とゆうぐるーがの雪あそびつあーにさん	なイベントをひらいて地いきをもちあげる、
かしました。	というプロジェクトにさんかしました。今日
午前は自由うこうどうでした。	はスキー場で雪あそびツアーでした。今日は
せつかくすきー場へいったから、すきーの	スキー教室やソリすべり、ゆきあそびゲーム
先生といっしょにやる教室にもうしこみしま	などをしました。その中でわたしがあそびゲーム
した。ほんとうは子ども二人と先生一人だっ	しいと思ったのはソリすべりです。りゆうは
ただどーんがちゃんせる(キャンセル)にな	高いところから、いつきに下にすべり下りる
ったので二時間みつきに(みつき?)おし	つづけてできるからです。
えてくれました。	わたしは、来年もこの「Y Y Y」の活どう
午後「Y Y Y」のさんかしゃせういん	にさんかしたいです。
(全員)で雪あそびをしました。	
この「Y Y Y」の雪あそびはまいとしやっ	
ているのでまたやりたいです。	



双子の山本湧くん・房ちゃん (小3)の日記

■発行日:2023年2月25日(毎月1回発行) ■発行責任者:米本美千恵
 ■発行元:特定非営利活動法人 呉子どもNPOセンターYYY 〒737-0051 呉市中央3丁目11-12PANビル3F
 ■連絡:0823-24-5646 ■WEB:http://kure-yyy.org